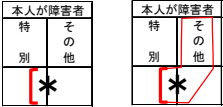


令和8年度課税分
給報パンチフォーマット



「その他＝＊」とみなす。

項番	項目名	開始	長さ	前ゼロ	左ツメ	未記入	備考	No	独自	様式No	イメージ	記入要項	パンチ要項	R8
1	種類	1	3			SPACE	315をセット	1		01-01	3 1 5			
141	市町村コード	3482	6		○	SPACE		141		01-02	1 1 2 1 4 3			
142	指定番号	3488	12	○		SPACE		142		01-03	7 3 0 0 0 0 0 1 2 3 4	・市規定様式は、処理不要 ・市規定様式以外は、整理番号欄(なければ右上欄外)に 指定番号を赤字・赤囲み (黒字・赤囲みの場合もあり)	・不明瞭＆未記載の場合は、付箋をつけてスキップ。 ・総括表のない事業所の給報は、付箋をつけてスキップ。	
74	災害による徴収猶予 税額 事業所受取区分	1050	10		○	SPACE	未使用 対応する6桁を入力(春日部市独自項目) 前3桁 101:電子×電子 102:電子×書面 201:書 面×電子 202:書面×書面 前から4桁目 1:メアドあり 2:メアド無し 前から5桁目 1:納税者IDあり 2:納税者IDなし 前から6桁目 1:利用者IDあり 2:利用者IDなし	74	●	01-04	1 0 1 1 1 1	赤字で番号に変換補記 (「電子×電子、メアドあり、納税者IDあり、利用者IDあり」→ 「101111」に修正)	・不明瞭は付箋をつけてスキップ ・未記載の場合は付箋つけずスキップ	●
96	提出者個人(法人)番号	1763	13		○	SPACE	個人番号(12桁)又は法人番号(13桁)	96		01-05	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3		・1文字でも不明瞭な場合は、付箋をつけてスキップ。 ・未記載の場合は、付箋をつけずにスキップ。 ・総括表のない事業所の給報は、付箋をつけてスキップ。	
17	特別徴収数	603	5	○		SPACE	報告人員(特徴者数)	17		01-06	0 0 0 1 5	特徴の報告人数を赤囲み (不明瞭なものは○3人) 普徴の報告人数を赤囲み (不明瞭なものは○3人)		
18	普通徴収数	608	5	○		SPACE	報告人員(普徴者数)	18		01-07	0 0 0 0 5	普徴の報告人数を赤囲み (不明瞭なものは○3人) (2段記載がある場合は、合計人数を補記・赤囲み) ・市規定様式で、○なしの場合は、処理不要 ・市規定様式で、電算印字で「不要○」の場合は、処理不要。 ・市規定様式で、手書等で「不要○」の場合は、赤囲み ・市規定様式以外で、「不要」の場合は、赤込み ・市規定様式以外で、記載位置が分かりにくいものは 定位置にスタンプを押して要・不要を赤囲み		
63	外国人 特別徴収の納入書	831	1		○	SPACE	未使用 0:要 1:不要 (春日部市独自項目)	63	●	01-08	1	・市規定様式は、○がついているものをパンチする。 「要・不要」に○がついていない場合はスペースでパンチする。 ・市規定様式以外は、赤囲みがあるものをパンチする。		
11	年分	408	2	○		SPACE	令和でセット 2025年分 ⇒ 07	11		02-01	0 7			
15	冊番号	591	6	○		SPACE		15		02-02	0 0 0 0 3 1	スキャンにより赤字印字 (特徴簿冊31 普徴簿冊32)		
16	冊内連番	597	6	○		SPACE		16		02-03	0 0 0 0 0 1	スキャンにより赤字印字		
140	受給者番号	3457	25		○	SPACE		140		02-04	0 0 6	所定の位置にない場合は矢印等で明瞭にする。	・数字、英字、カナ、記号をそのまま左詰め ・間が空いている場合は1カラム開けてパンチする。 不明瞭があっても付箋をつけずスキップ。	
97	個人番号	1776	12		○	SPACE	支払を受ける者の個人番号(12桁)	97		02-05	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2		・氏名の間は1カラム開ける。 ・記載どおりにパンチする。(「ショウ」を「シヨウ」に直す必要はない。) ・ひらがなは、カタカナにしてパンチする。 ・未記載、不明瞭があれば付箋をつけずスキップ。 ・「ー」(長音)がある場合は、「ー」(長音)のままパンチする。 (以下、配偶者カナ、扶養親族カナ、16歳未満扶養カナも同様)	
139	カナ氏名	3397	60		○	SPACE		139		02-06	カスカベ タロウ	・未記入の場合、赤字記入 ・姓名の間に不明瞭なものは明瞭にする。 例:カスカベタロウ → カスカベ／タロウ		
21	支払金額	641	10	○		SPACE		21		03-01	0 0 0 1 5 0 0 0 0 0			
23	給与所得控除後の金額	661	10	○		SPACE		23		03-02	0 0 0 1 5 0 0 0 0 0			
24	所得控除の合計額	671	10	○		SPACE		24		03-03	0 0 0 1 5 0 0 0 0 0			
25	源泉徴収税額	681	10	○		SPACE		25		03-04	0 0 0 1 5 0 0 0 0 0			
27	控除対象配偶者の有無	701	1	○		SPACE	1:控対配有り 2:控対配なし 3:従あり 4:従 なし	27	●	04-01	1	摘要欄に同一生計配偶者を示す文言 「春日部 花子(同記)」がある場合は、No27控対配に補記	・スペース以外(「1」「○」「＊」等)であればパンチする。 ・「無」の場合、スペースとする。 ・控対配＆老配の両方に記載がある場合、老配を優先する。 ・No28老配のみに記載がある場合も、No27控対配に「1」をパンチする。 No27控対配に記載がなく、老人のみ記載ありの場合、 No27控対配にも「1」をパンチする。	
28	老人控除対象配偶者	702	1	○		SPACE	1:老人控対配有り	28		04-02	1			
29	配偶者特別控除額	703	10	○		SPACE		29		04-03	0 0 0 0 3 8 0 0 0 0			
30	特定扶養数(主)	713	2	○		SPACE		30		04-04	0 1	10人以上の場合、間違いでないか確認	数字以外・2桁以上の場合、付箋をつけてスキップ。	
33	老人内同居数	719	2	○		SPACE		33		04-05	0 1	10人以上の場合、間違いでないか確認	数字以外・2桁以上の場合、付箋をつけてスキップ。	
32	老人扶養数(主)	717	2	○		SPACE		32		04-06	0 2	10人以上の場合、間違いでないか確認	数字以外・2桁以上の場合、付箋をつけてスキップ。	
35	その他扶養数(主)	723	2	○		SPACE		35		04-07	0 1	10人以上の場合、間違いでないか確認	数字以外の場合、付箋をつけてスキップ。	
146	特親数(主)	3521	2		○	SPACE	R08パンチ対象追加	146		04-08	0 1	10人以上の場合、間違いでないか確認	数字以外・2桁以上の場合、付箋をつけてスキップ。	●
147	特親数(従)	3523	2		○	SPACE	R08パンチ対象追加	147		04-09	0 1	10人以上の場合、間違いでないか確認	数字以外・2桁以上の場合、付箋をつけてスキップ。	●
93	16歳未満の扶養人数	1749	2	○		SPACE		93		04-10	0 3	10人以上の場合、間違いでないか確認	数字以外・2桁以上の場合、付箋をつけてスキップ。	
38	特別障害内同居数	729	2	○		SPACE		38		04-11	0 1	10人以上の場合、間違いでないか確認	数字以外・2桁以上の場合、付箋をつけてスキップ。	
37	特別障害数	727	2	○		SPACE		37		04-12	0 2	10人以上の場合、間違いでないか確認	数字以外・2桁以上の場合、付箋をつけてスキップ。	
39	普通障害数	731	2	○		SPACE		39		04-13	0 1	10人以上の場合、間違いでないか確認	数字以外・2桁以上の場合、付箋をつけてスキップ。	
148	特定親族特別控除の額	3525	10	○		SPACE	R08パンチ対象追加	148		05-01	0 0 0 0 6 3 0 0 0 0			●
40	社会保険料	733	10	○		SPACE		40		05-02	0 0 0 1 5 0 0 0 0 0	2段書きの場合、次のようになっているか確認する。 上段:No41小規模 < 下段:No40社保(小規模含む)	2段書きの場合、 上段はNo41小規模企業共済等掛金、下段はNo40社会保険料とする。	
41	小規模企業共済掛金	743	10	○		SPACE		41		05-03	0 0 0 1 5 0 0 0 0 0			
42	生命保険控除額	753	10	○		SPACE		42		05-04	0 0 0 0 0 3 0 0 0 0			
43	地震保険控除額	763	10	○		SPACE		43		05-05	0 0 0 0 0 3 0 0 0 0			
44	住宅借入金控除	773	10	○		SPACE		44		05-06	0 0 0 0 3 0 0 0 0 0			

項番	項目名		開始	長さ	前ゼロ	左ツメ	未記入	備考	No	独自	様式No	イメー												記入要項	パンチ要項	R8				
88	摘要		1109	600		○	SPACE	※SJIS	88		06-01																①同一生計配偶者を示す文言は、No27控対配に補記「春日部 花子(同配)」 ②旧寡婦控除を示す文言は、No58,145に補記・赤囲み「旧寡婦」 No58寡婦に補記・赤囲み「旧特別寡婦」「旧寡夫」 No145ひとり親に補記・赤囲み ③退職所得を除けばひとり親・寡婦に該当する文言は、No58「寡婦」or No145「ひとり親」に補記・赤囲み ④所得金額調整控除を示す文言は、No144国民年金の欄に「S ○円」と補記・赤囲み「調整控除○円」 ⑤所得金額調整控除対象(No62)を示す文言を赤囲み「春日部 藤子(調整)」 「調整」 ※対象23歳未満等 ・前職の給与収入(合計額)を補記・赤囲み「給 ○円」 ・会社名のみで金額不明の場合、「給1円」で赤囲み。 前職分の源泉徴収額(合計額)を補記・赤囲み「源 ○円」 前職分の社会保険料(合計額)を補記・赤囲み「社 ○円」	※No88摘要としてパンチするものはない。 ※赤囲みしてあるもののみパンチする。 ④国民年金の欄付近に「S ○円」「調整○円」等の記載がある場合は、その金額をNo144にパンチする。 ⑤「氏名(所得金額調整控除)」 「氏名(調整)」 「調整」等の記載がある場合は、No62に「1」をパンチする。		
71	他の支払者給与		1020	10	○		SPACE		71		06-02	0	0	0	1	5	0	0	0	0	0						・給与、社保の区別なく金額のみが記載されている場合は、前職給与としてパンチする。 ・前職給与と判断できない場合、付箋をつけてスキップ。			
72	他の支払者徴収額		1030	10	○		SPACE		72		06-03	0	0	0	1	5	0	0	0	0	0						・前職源泉徴収額と判断できない場合、付箋をつけてスキップ。 ・「源○円」「～税○円」のような記載は、源泉徴収税額としてパンチする。			
73	他の支払者社会保険料		1040	10	○		SPACE		73		06-04	0	0	0	1	5	0	0	0	0	0						・前職社保と判断できない場合、付箋をつけてスキップ。			
62	災害者 23歳未満所得金額調整控除対象		830	1		○	SPACE	未使用 1:23歳未満対象あり (春日部市独自)	62	●	06-05	1															・摘要欄に「氏名(所得金額調整控除)」 「氏名(調整)」 「調整」等の記載がある場合は、「1」をパンチする。			
136	普通徴収		3394	1		○	SPACE	1:普通徴収 以外は特別徴収	136		06-06	1															・特徴簿冊で「㊟」の記載がある給報は、「1」でパンチする。 「㊟」がなく「普徴」となっている場合は特徴とみなす。 ・普徴簿冊は、すべての給報を「1」とする。			
137	青色専従者		3395	1		○	SPACE	1:青色 2:白色	137		06-07	2															・摘要欄に朱書きで次の記載がある場合はパンチする。 「専従者」「専給」「青専」→「1」、「白専」→「2」			
89	新生命保険料の金額		1709	10	○		SPACE		89		07-01	0	0	0	1	5	0	0	0	0	0									
90	旧生命保険料の金額		1719	10	○		SPACE		90		07-02	0	0	0	1	5	0	0	0	0	0									
91	介護医療保険料の金額		1729	10	○		SPACE		91		07-03	0	0	0	1	5	0	0	0	0	0									
92	新個人年金保険料の金額		1739	10	○		SPACE		92		07-04	0	0	0	1	5	0	0	0	0	0									
45	旧個人年金保険料		783	10	○		SPACE		45		07-05	0	0	0	1	5	0	0	0	0	0									
79	住宅控除適用数		1072	1		○	SPACE		79		08-01	1															・2桁の場合、付箋をつけてスキップ			
80	住宅控除可能額		1073	10	○		SPACE		80		08-02	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0									
76	年	居住1	1066	2	○		SPACE	住宅控除適用居住年1	76		08-03	2	8														・No76・77・78居住開始日、No81区分、No82住宅借入金等までのセットで1回目に記載がなく、2回目のみ記載がある場合、1回目にパンチし、2回目はスペースとする。 ・下線部の項目のうち一部分のみが2回目のみ記載がある場合、記載どおりにパンチする。(1回目への追い込みパンチはしない。) ・居住開始日が3つ以上ある場合は、付箋をつけて3つ目をスキップ。 ・赤字補記もれがあった場合、西暦表記を和暦に直してパンチする。			
77	月	居住1	1068	2	○		SPACE	住宅控除適用居住月1	77		08-04	0	7														同上			
78	日	居住1	1070	2	○		SPACE	住宅控除適用居住日1	78		08-05	2	2														同上			
81	住宅控除区分1		1083	2		○	SPACE	01:住(特) 02:認(特) 03:増(特) 11:住(特) 12:認(特) 13:増(特) 21:住(特特) 22:認(特特) 24:震(特特) 31:住(特特特) 32:認(特特特) 34:震(特特特) 41:住(特家) 42:認(特家) 44:震(特家)	81	●	08-06	1	1														赤字で番号に変換補記 ('住'→「01」に修正)	同上		
82	住宅借入金等の額1		1085	8	○		SPACE		82		08-07	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0							同上		
83	年	居住2	1093	2	○		SPACE	住宅控除適用居住年2	83		08-08	2	8														・赤字補記もれがあった場合、西暦表記を和暦に直してパンチする。			
84	月	居住2	1095	2	○		SPACE	住宅控除適用居住月2	84		08-09	0	7																	
85	日	居住2	1097	2	○		SPACE	住宅控除適用居住日2	85		08-10	2	2																	
86	住宅控除区分2		1099	2		○	SPACE	01:住(特) 02:認(特) 03:増(特) 11:住(特) 12:認(特) 13:増(特) 21:住(特特) 22:認(特特) 24:震(特特) 31:住(特特特) 32:認(特特特) 34:震(特特特) 41:住(特家) 42:認(特家) 44:震(特家)	86	●	08-11	1	1														赤字で番号に変換補記 ('住'→「01」に修正)			
87	住宅借入金等の額2		1101	8	○		SPACE		87		08-12	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0									
98	控除対象配偶者・カナ		1788	60		○	SPACE		98		09-01	カスカベ	ハナコ														・No139カナ氏名と同様			
101	控除対象配偶者・個人番号		1910	12		○	SPACE		101		09-02	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3				・No139カナ氏名と同様 不明瞭の場合、付箋をつけずスキップ。			
46	配偶者合計所得		793	10	○		SPACE		46		09-03	0	0	0	1	5	0	0	0	0	0									
47	旧長期損害保険料		803	10	○		SPACE		47		09-04	0	0	0	1	5	0	0	0	0	0									
143	基礎控除の額		3500	10	○		SPACE		143		09-05	0	0	0	0	4	8	0	0	0	0									
144	所得金額調整控除額		3510	10	○		SPACE		144		09-06	0	0	0	0	1	5	0	0	0	0						・「国民年金保険料等の金額」欄付近に、「S 150,000円」等の記載がある場合は、その金額をパンチする。			
102	扶養親族(1)カナ		1922	60		○	SPACE		102		10-01	カスカベ	タロウ														・No139カナ氏名と同様 ・1人目が記載なしで2人目が記載ありの場合、上に結めてパンチする。			
104	扶養親族(1)区分		2042	2		○	SPACE	R08「パンチ対象追加 合計所得金額 58万円超 85万円以下 10: 居住者 11: 非居住者 85万円超 90万円以下 20: 居住者 21: 非居住者 90万円超 95万円以下 30: 居住者 31: 非居住者 95万円超 100万円以下 40: 居住者 41: 非居住者 100万円超 105万円以下 50: 居住者 51: 非居住者 105万円超 110万円以下 60: 居住者 61: 非居住者 110万円超 115万円以下 70: 居住者 71: 非居住者 115万円超 120万円以下 80: 居住者 81: 非居住者 120万円超 123万円以下 90: 居住者 91: 非居住者	104		10-02	0	1																・赤字もしくは黒字で記載の数字をパンチする。 ・備考に記載されているもの以外の数字や記号の場合は付箋をつけずスキップ	●
105	扶養親族(1)個人番号		2044	12		○	SPACE		105		10-03																不明瞭の場合、付箋をつけずスキップ。 ・1人目が記載なしで2人目が記載ありの場合、上に結めてパンチする。			
106	扶養親族(2)カナ		2056	60		○	SPACE		106		10-04	カスカベ	タロウ																	

項番	項目名	開始	長さ	前ゼロ	左ツメ	未記入	備考	No	独自	様式No	イメージ										記入要項	パンチ要項	R8			
108	扶養親族(2)区分	2176	2		○	SPACE	R08パンチ対象追加 合計所得金額 58万円超 85万円以下 10: 居住者 11: 非居住者 85万円超 90万円以下 20: 居住者 21: 非居住者 90万円超 95万円以下 30: 居住者 31: 非居住者 95万円超 100万円以下 40: 居住者 41: 非居住者 100万円超 105万円以下 50: 居住者 51: 非居住者 105万円超 110万円以下 60: 居住者 61: 非居住者 110万円超 115万円以下 70: 居住者 71: 非居住者 115万円超 120万円以下 80: 居住者 81: 非居住者 120万円超 125万円以下 90: 居住者 91: 非居住者	108		10-05	0	1														●
109	扶養親族(2)個人番号	2178	12		○	SPACE		109		10-06													不明瞭の場合、付箋をつけずスキップ。			
110	扶養親族(3)カナ	2190	60		○	SPACE		110		10-07	カスカベ	タロウ														
112	扶養親族(3)区分	2310	2		○	SPACE	R08パンチ対象追加 合計所得金額 58万円超 85万円以下 10: 居住者 11: 非居住者 85万円超 90万円以下 20: 居住者 21: 非居住者 90万円超 95万円以下 30: 居住者 31: 非居住者 95万円超 100万円以下 40: 居住者 41: 非居住者 100万円超 105万円以下 50: 居住者 51: 非居住者 105万円超 110万円以下 60: 居住者 61: 非居住者 110万円超 115万円以下 70: 居住者 71: 非居住者 115万円超 120万円以下 80: 居住者 81: 非居住者 120万円超 125万円以下 90: 居住者 91: 非居住者	112		10-08	0	1														●
113	扶養親族(3)個人番号	2312	12		○	SPACE		113		10-09													不明瞭の場合、付箋をつけずスキップ。			
114	扶養親族(4)カナ	2324	60		○	SPACE		114		10-10	カスカベ	タロウ														
116	扶養親族(4)区分	2444	2		○	SPACE	R08パンチ対象追加 合計所得金額 58万円超 85万円以下 10: 居住者 11: 非居住者 85万円超 90万円以下 20: 居住者 21: 非居住者 90万円超 95万円以下 30: 居住者 31: 非居住者 95万円超 100万円以下 40: 居住者 41: 非居住者 100万円超 105万円以下 50: 居住者 51: 非居住者 105万円超 110万円以下 60: 居住者 61: 非居住者 110万円超 115万円以下 70: 居住者 71: 非居住者 115万円超 120万円以下 80: 居住者 81: 非居住者 120万円超 125万円以下 90: 居住者 91: 非居住者	116		10-11	0	1														●
117	扶養親族(4)個人番号	2446	12		○	SPACE		117		10-12													不明瞭の場合、付箋をつけずスキップ。			
118	16歳未満扶養(1)カナ	2458	60		○	SPACE		118		10-13	カスカベ	タロウ											・No139カナ氏名と同様 ・1人目が記載なしで2人目が記載ありの場合、上に詰めてパンチする。			
121	16歳未満扶養(1)個人番号	2580	12		○	SPACE		121		10-14													不明瞭の場合、付箋をつけずスキップ。 ・1人目が記載なしで2人目が記載ありの場合、上に詰めてパンチする。			
122	16歳未満扶養(2)カナ	2592	60		○	SPACE		122		10-15	カスカベ	タロウ														
125	16歳未満扶養(2)個人番号	2714	12		○	SPACE		125		10-16													不明瞭の場合、付箋をつけずスキップ。			
126	16歳未満扶養(3)カナ	2726	60		○	SPACE		126		10-17	カスカベ	タロウ														
129	16歳未満扶養(3)個人番号	2848	12		○	SPACE		129		10-18													不明瞭の場合、付箋をつけずスキップ。			
130	16歳未満扶養(4)カナ	2860	60		○	SPACE		130		10-19	カスカベ	タロウ														
133	16歳未満扶養(4)個人番号	2982	12		○	SPACE		133		10-20													不明瞭の場合、付箋をつけずスキップ。			
53	未成年	821	1		○	SPACE		53		11-01	1															
54	乙欄	822	1		○	SPACE	1: 乙欄 2: 前職舎 3: 青専給報 4: 白専給報	54	●	11-02	1															
55	本人特別障害	823	1		○	SPACE		55		11-03	1															
56	本人普通障害	824	1		○	SPACE		56		11-04	1															
58	寡婦	826	1		○	SPACE	1: 寡婦	58		11-05	1												摘要欄に寡婦を示す文言「寡婦」「旧寡婦」がある場合は、No58寡婦に補記			
145	ひとり親	3520	1		○	SPACE		145		11-06	1												摘要欄や旧様式にひとり親を示す文言「ひとり親」「旧特別寡婦」「旧寡夫」がある場合は、No145ひとり親に補記 例:「特別寡婦 ひとり ○」			
60	勤労学生	828	1		○	SPACE		60		11-07	1															
64	就・退職区分	中途	832	1		○	SPACE 1: 就職 2: 退職	64		11-08	2												・就職 & 退職の両方に○がある場合、退職とみなす。 ・欄外(項目欄)の就職 & 退職に○がついている場合もパンチする。 ・不明瞭 & 未記載の場合は付箋をつけずスキップ			
65	年	中途	833	2	○		SPACE	65		11-09	0	7											・赤字補記もれがあった場合、西暦表記を和暦に直してパンチする。 ・不明瞭 & 未記載の場合は付箋をつけずスキップ			
66	月	中途	835	2	○		SPACE	66		11-10	0	9											年月日が2段書きの場合、直近の日付をパンチする。 ・不明瞭 & 未記載の場合は付箋をつけずスキップ			
67	日	中途	837	2	○		SPACE	67		11-11	3	0											・不明瞭 & 未記載の場合は付箋をつけずスキップ			
48	元号	生年月日	813	1		○	SPACE 1: 昭和 2: 大正 3: 明治 4: 平成 5: 令和	48		12-01	1												・赤字補記もれがあった場合、西暦表記を和暦に直してパンチする。 (1: 昭和に注意！)			
49	年	生年月日	814	2	○		SPACE	49		12-02	5	6											不明瞭の場合、付箋をつけずにスキップ。			
50	月	生年月日	816	2	○		SPACE	50		12-03	0	3											不明瞭の場合、付箋をつけずにスキップ。			
51	日	生年月日	818	2	○		SPACE	51		12-04	2	5											不明瞭の場合、付箋をつけずにスキップ。			
61	死亡退職 海外居住	829	1		○	SPACE	未使用 1: 海外居住	61	●	13-01	0	1											生年月日の下に「海外居住」の青スタンプを押す。 生年月日の下に「海外居住」の青スタンプがある場合は「1」をパンチする。			